

現況：平成28年度決算状況

【収益】

入院は、入院延患者数が125,866人となり、前年度比418人増加、病床利用率は91.2%となり対前年度比0.5ポイント増加した。しかしながら、入院患者1人1日当りの診療単価が81,478円と前年度より減少したため、入院収益は10,255,343千円で対前年度比236,823千円減となった。

外来は、外来患者数が対前年度比517人減少して200,122人となった。外来患者1人当りの診療単価は13,478円で、外来収益は2,697,215千円で対前年度比30,934千円減となった。

運営費負担金・交付金は、移行前地方債債務償還金に対する繰入を含め、942,873千円となり、対前年度比144,364千円増となった。

補助金等収益では、対前年度比60,158千円減の111,319千円となった。

また、受託による収入は治験研究収入の71,140千円であり、救命負担金収入は前年度比111,321千円増の729,463千円となった。

【費用】

給与費については、退職給付引当金や法定福利費の変更による増、職員数の増などにより、対前年度比298,376千円増の7,965,556千円を計上した。

材料費については、薬価改定などにより、対前年度比218,448千円減の3,794,053千円を計上した。

経費については、電気ガス使用量の減などにより、対前年度比18,951千円減の1,915,255千円を計上した。

減価償却費は、対前年度比14,336千円減の1,162,189千円を計上した。

受託事業費は、治験支出のみとなっており、また、一般管理費は、前年度比51,777千円増の571,713千円を計上した。

営業外費用は、移行前地方債利息の減などにより、対前年度比4,941千円減の823,052千円計上した。

【損益】

当期純損失は505,036千円の赤字決算となり、経常損失も617,747千円を計上した。

収支計画		資金計画	
(百万円)		(百万円)	
区 分	決算額	区 分	決算額
収益の部	15,892	資金収入	18,222
営業収益	15,494	業務活動による収入	15,694
医業収益	13,202	診療業務による収入	13,326
運営費負担金・交付金収益	943	運営費負担金・交付金による収入	1,016
補助金等収益	111	救命負担金による収入	929
資産見返補助金等戻入	118	補助金等収入	111
資産見返寄附金戻入	233	その他の業務活動による収入	312
受託収入	71	投資活動による収入	1,958
分担金収入	81	運営費負担金による収入	1
その他営業収益	6	その他の投資活動による収入	1,957
救命負担金収入	729	財務活動による収入	406
営業外収益	221	長期借入による収入	406
運営費負担金収益	78	その他の財務活動による収入	0
その他営業外雑収益	143	前年度からの繰越金	164
臨時利益	176	資金支出	17,925
費用の部	16,397	業務活動による支出	14,488
営業費用	15,510	給与費支出	7,844
医業費用	14,882	材料費支出	3,839
給与費	7,966	その他の業務活動による支出	2,806
材料費	3,794	投資活動による支出	218
経費	1,915	有形固定資産の取得による支出	174
減価償却費	1,162	その他の投資活動による支出	45
研究研修費	44	財務活動による支出	2,892
受託事業費	57	長期借入の返済による支出	295
一般管理費	572	移行前地方債償還債務の償還による支出	854
営業外費用	823	その他の財務活動による支出	1,743
臨時損失	63	次年度への繰越金	327
純損失	505		
総損失	505		